

長岡技術科学大学 物質生物系 助教の公募について

1. 職 名・人 員 助教 1 名
2. 勤 務 形 態 常勤（任期の定めなし）
3. 所 属 物質生物系 資源活用工学講座
4. 専 門 分 野 材料科学及び材料工学分野。特に、構造材料、機能材料、電気化学、材料合成、複合化、粉体プロセスなどのセラミックス材料に関する研究分野、この分野の人材育成に熱意をもって取り組める方
5. 職 務 内 容 物質生物工学関連の学生実験、演習および一部の講義
上記の専門分野に関連する研究の指導
6. 応 募 資 格 (1) 博士の学位（Ph. D を含む）を有するか着任時までに博士の学位を取得予定の方
(2) 上記の専門分野もしくは関連する分野の教育と研究に熱意を有する方
(3) 現在の専門分野にとらわれることなく新しい分野へも挑戦する意欲のある方
(4) 本学が推進する教育・研究プログラムの理念の理解に努め、それらに積極的に参画できる方
(5) グローバルな教育研究活動や産官等との連携展開に熱意を有する方
(6) 高専との教育と研究の連携に意欲のある方
(7) ソーシャルインパクトをもたらす学際的研究に挑む方
7. 応 募 締 切 令和 7 年 5 月 30 日（金）午後 5 時（日本時間）必着
8. 着 任 時 期 令和 7 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期
9. 待 遇 本学給与規則による（新年俸制適用）
専門業務型裁量労働制適用の同意により、所定勤務日について 1 日あたり 7 時間 45 分働いたものとみなされます。専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8 : 30 ~ 17 : 15 勤務（休憩 12 : 00 ~ 13 : 00）、超過勤務を命じる場合あり。
社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
休日：土・日・祝日、年末年始、創立記念日（10 月 1 日）
試用期間：あり（6 か月：本学職員就業規則による）
10. 応 募 書 類 (1) 履歴書（写真貼付、現住所、学歴、職歴、研究歴、受賞歴、所属学会等を含む）
(2) 研究業績リスト（査読付き学術論文、総説・解説、著書、受賞、特許、国際会議発表等）
(3) 主要論文 5 編以内（別刷り、コピー可）
(4) これまでの研究概要（1,000 字以内）
(5) 着任後の研究計画と教育や将来への抱負（1,000 字以内）
11. 選 考 方 法 第 1 次選考：書類審査、第 2 次選考：面接、プレゼンテーション
※旅費・滞在費等選考に係る費用は応募者負担とします。
12. 応 募 方 法 応募書類の(1)～(5)について、おのこの PDF 形式で作成の上、まとめて一つの ZIP ファイルを作成して下さい。その上で、ファイル名を「氏名.ZIP」とし、次の 2 つのメールアドレスに添付送付下さい。なお、メール受信後 48h 以内に受信した旨を返信しますので必ず確認して下さい。
系長 滝本 浩一 E-mail : koichi@vos.nagaokaut.ac.jp
教授 田中 諭 E-mail : stanaka@vos.nagaokaut.ac.jp
※件名は「物質生物系資源活用工学講座助教応募（氏名）」とすること。
※ファイル容量を 10MB 以下とすること。
13. 備 考 ・若手教員や女性教員、外国人教員の採用促進のため、PI（研究室主宰者）支援や日本語研修支援などの各種支援を行っています。
(<https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/20240507.html>)
・若手教員の方の教育・研究へのモチベーション向上と活躍を目的に若手教員育成制度（育成制度、メンター制度）を設けています。
(<https://www.nagaokaut.ac.jp/annai/jyoho/wakateikusei.html>)
・男女共同参画のための積極的な取組を行っており、ライフイベントと仕事との両立支援を行っています。(<https://gender.nagaokaut.ac.jp/support/system/>)
・敷地内全面禁煙
・応募書類に含まれる個人情報は選考及び採用以外の目的には使用しません。